

74 膵・消化管神経内分泌腫瘍

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

	分類	コード	レジメン名称	備考
1	共通	74001-1A	ストレプトゾシン療法(5日間連日投与)	
2	共通	74002-1A	(1000mg/m²)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法	
3	共通	74002-2A	(1250mg/m²)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法	
4	共通	74002-3A	(1500mg/m²)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法	
5	科別(消内)	74003-1B	VP-16+CDDP 療法 (膵・消化管神経内分泌)(アロキシ)	
6	科別(消内)	74004-1B	CPT-11+CDDP 療法 (膵・消化管神経内分泌)(アロキシ)	
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

74001	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	ストレプトゾシン療法 (5日間連日投与)	申請科
			消化器

H28.5 登録 H30.10 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ザノサー (streptozocin)	500mg/m ²	div (30分)	day1~5 6週毎
<p>6週毎(5日間連日投与、37日間休薬) 可能な限り継続 NET G1/G2(2010年 WHO 分類)に分類される切除不能又は遠隔転移を有する膵・消化器 NET に適応</p>			
Regimen			
内服	<p>アプレピタントカプセルを併用する。 day1は125mg day2、3は80mg を内服</p>		
2時間	メイン①生理食塩液 500mL 1B		
30分	<p>メイン②グラニセロン点滴静注バッグ1mg 1B デキサート注 6.6mg 1A デキサート注 1.65mg 2A</p>		
30分	<p>側①生理食塩液 100mL 1B ザノサー ()mg</p>		
1時間	側②生理食塩液 250mL 1B		
2時間	day2~5 メイン①生理食塩液 500mL 1B		
30分	<p>メイン②グラニセロン点滴静注バッグ1mg 1B デキサート注 6.6mg 1A</p>		
30分	<p>側①生理食塩液 100mL 1B ザノサー ()mg</p>		
1時間	側②生理食塩液 250mL 1B		
備 考			
【レジメンシステム登録】			
74001-1A ストレプトゾシン療法(5日間連日投与) ・アプレピタントは処方オーダー			

74002	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法	申請科
			消化器

H28.8 登録 H30.10 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ザノサー (streptozocin)	1000~1500mg/m ²	div (30分)	day1

1週毎 可能な限り継続

1回量は1500mg/m²を超えないこと

NET G1/G2(2010年WHO分類)に分類される切除不能又は遠隔転移を有する膵・消化器NETに適応

化療ベッド予約:4時間で登録

Regimen

内服	アプレピタントカプセル、デカドロン錠を併用する。 アプレピタントカプセル day1は125mg day2、3は80mgを内服 デカドロン錠 day2~4は8mg/日を内服				
				備 考	
2時間	メイン①生理食塩液	500mL	1B	・1回1000mg/m ² で投与を開始し、12週目までの 忍容性が良好な場合には、1回1250mg/m ² に増 量することができる。さらに18週目までの忍容性 が認められる場合には、最大1回1500mg/m ² ま で増量することができる。 【レジメンシステム登録】 74002-1A (1000mg/m ²)ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1000mg/m ² で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー 74002-2A (1250mg/m ²)ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1250mg/m ² で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー 74002-3A (1500mg/m ²)ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1500mg/m ² で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー	
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ1mg デキサート注 6.6mg デキサート注 1.65mg		1B 1A 2A		
30分	側①生理食塩液 ザノサー	100mL ()mg	1B		
1時間	側②生理食塩液	250mL	1B		

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科	
74004-1B	科別	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	CPT-11+CDDP 療法 (膵・消化管神経内分泌)(アロキシ)	消化器内科	
適応患者					
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; ~ (まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他()			
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クルル数)、化療ベット時間					
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クルル)		
イリノテカン (Irinotecan)	60mg/m ²	div. (90分)	day1, 8, 15		
シスプラチン (Cisplatin)	60mg/m ²	div. (2h)	day1		
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	4週毎	化療ベット予約: _____ 時間で登録			
Radiation 併用 無	1回 Gy ×	日、Total	Gy ×	Fr	
レジメン					
投与時間	投与日及び投与ルート				
内服	アプレピタントカプセルを併用する。		90分	day2, 3 メイン①ソルデム3A 500mL 1B メトクロプラミド注10mg 1A	
	day1 アプレピタントカプセル125mg		30分	メイン②生理食塩液 100mL 1B デキサート注6.6mg 1V	
	化学療法前 1回		90分	メイン③ポタコールR 500mL 1B	
	day2, 3 80mg分1 朝食後		90分	メイン④ポタコールR 500mL 1B メイン⑤ヘパリン Na ロック用(100単位/mL) 10mL 1本	
	day1		30分	day8, 15 メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ1mg 1B	
	90分	メイン①ソルデム3A 500mL 1B	90分	側①生理食塩液 500mL 1B イリノテカン ()mg	
	30分	メイン②生理食塩液 100mL 1B デキサート注 6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2A アロキシ注0.75mg 1V	5分	側②生理食塩液 50mL 1B	
	90分	側①生理食塩液 500mL 1B			
	90分	側②生理食塩液 500mL 1B			
	30分	メイン③マンニトールS300mL 1B			
	2時間	側③生理食塩液 500mL 1B			
	90分	側④ソルデム3A 500mL 1B メトクロプラミド注10mg 1A メイン⑧ヘパリン Na ロック用(100単位/mL) 10mL 1本			
	備考				
	【レジメンシステム登録】				
74004-1B CPT-11+CDDP 療法 (膵・消化管神経内分泌)(アロキシ) ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録					

